

「未来の学び」プランニングシート（中学校3年間の学習を振り返る）

授業者 主幹教諭 久保倫道

1 題材名 中学校3年間の総復習

2 単元を貫く問い

義務教育の終了を控え、これまで学んできたことを総復習し、確かな学力の定着を図る。また、過去の都立入試問題や予想問題を活用し、読み解く力や説明する力を高める。

3 単元計画（全20時間）



| 単元 | 生徒の学習活動 | | | |
|-----------------------|----------------------------------|-----------------------------------|--------------------------|----------------------------------|
| | 導入 | 展開前半 | 展開後半 | まとめ・発展 |
| 中学校3年間の総復習 (全20時間) | 定期考査の中に都立の入試対策を取り入れ、問題に触れて関心をもつ。 | 過去問などを通して知識・理解の定着を確かめるとともに、傾向を知る。 | 出題されそうな問題を予想し、問題を予想してみる。 | 予想した問題を出し合い、都立入試に向けた最終確認を行う。【本時】 |

4 本時の活動内容（20 / 20時間）

課題把握

前時までの学習を振り返り、本時の活動を確認する。

ねらい：問題を解いたり解法を説明したりする活動を通して、確かな学力の定着を図る。



協働学習

1 チーム4～6人に分かれて（生活班）、対戦形式で問題を出題し合う。

出題するチーム：難易度を元に、順番を決めて出題する。

解答するチーム：クジで当たった人が解答。誰が当たるか分からないので出題されてから30秒～1分程度教え合うことができる時間が与えられる。

その他のチーム：フォームを使って解答や質問などを書き込む。

司会進行：PCの扱いに長けている生徒が行う。

- ・フォームを用いて個々がタブレット上で問題を見て回答することができるようにする。
- ・他の生徒の答えは随時更新され、手元で集計結果を見ることができるようにする。

振り返り

本時までの学習を振り返る。

フォームを用いて都立入試を直前に控えた今の心境を集計する。

集計結果を踏まえ、生徒への励まし、そして都立入試に向けてのエールを送る。

5 特に育成を目指す能力とその場面

《言語能力》

（協働学習） 他者に説明をすることで自分のあいまいだった部分を確認するとともに、対話力を身に付ける。